

## 博士学位の申請

博士学位申請論文の提出を認められた者は、以下に定める要領で博士学位の申請を行うこと。なお、提出に先立ち、池袋キャンパス教務事務センターで学位申請関係書類の交付ならびに手続きに関する説明を受けること。教務事務センターでは、「博士学位申請ガイドブック」を配布している。

### 1. 提出要件

博士論文申請者の研究業績基準は以下の通りとする。なお、研究業績は、本学後期課程入学後のものを対象とする。

- ① 2 編以上の審査論文の公表
- ② 学会発表を 1 回以上行っていること
- ③ 業績点の合計点が 15 点以上

単著書 7 点、審査論文 5 点、無審査論文 3 点、学会発表 2 点、研究ノート 2 点

- ④ 修了要件単位（選択科目 6 単位）を修得済みであること。＜2020 年度以降入学者＞

### 2. 申請期限・申請先

学位の授与を希望する時期	学位の申請期限	申請先
3 月	前年の 9 月 1 日～10 月末日 窓口開室時間	池袋キャンパス 教務事務センター
9 月	当年の 3 月 1 日～4 月末日 窓口開室時間	

### 3. 提出物・部数

- 仮製本論文： 3 部
- PDF 版： 1 部
- 学位申請書類： 3 部

※審査が終了した後、主査の指示により論文最終版 1 部 をくるみ製本し、PDF 版 1 部 とともに学部事務 4 課に提出すること。

**4. 博士学位申請論文作成要領**

- (1) 用紙：A4 判用紙
- (2) 使用言語：日本語または英語
- (3) 書式

日本語で執筆する場合は、研究科で配布する「立教スタイル」に従うこと。横書きで、30 行を標準にページレイアウトすること。英語で執筆する場合は、APA Style に従う。ダブルスペースで、1 ページ 27 行を標準とする。

本文が始まる前のページに「宣誓書」を綴じる。宣誓書は使用言語の書式を使用すること。【宣誓書（日本語）（英語）】

表紙・中表紙・背表紙は下記の様式による。

表紙様式（日本語）

202X年度 博士学位申請論文  <論文題目> : <副題>  指導教員 <指導教員名>  立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科 異文化コミュニケーション専攻博士課程後期課程  学生番号 <学生番号> <氏名>
--

表紙様式（英語）

RIKKYO UNIVERSITY Graduate School of Intercultural Communication  <Dissertation Title>: <Dissertation Subtitle>  by < Student Name> Student Number <Student No.>  A Thesis Submitted in Partial Fulfillment of the Requirements for the Degree of Doctor of Philosophy in Intercultural Communication  202X
--

中表紙様式（日英共通）

202X年度 博士学位申請論文		
指導教授		
論文題目	和文	
	英文	
研究科	異文化コミュニケーション研究科	
専攻	異文化コミュニケーション専攻	
学生番号		
氏名		

背表紙様式

<Name>	Dissertation Title	202X
--------	--------------------	------

二〇二\*年度博士論文  
 〆論文題目  
 〷

氏名

(4) 分量

日本語の場合、200,000 字程度。英語の場合、80,000 語程度。

いずれの場合も、表紙、論文要旨、脚注、図版、参考文献、謝辞などは分量に含まない。

(5) 論文要旨

日本語の場合 4,000 字以内、英語の場合は 1,600 語以内（2021 年度以降予備論文提出者に適用）。

ただし、英語で執筆した論文の場合は、更に 1,000 字程度の日本語論文要旨も含めること。

(6) 体裁

仮製本論文：本文に表紙を付し、フラットファイルやバインダー等を用いて散逸しないように綴じた形式のもの。

**5. 審査基準等**

履修要項 博士課程後期課程「VI博士学位申請」の該当頁を確認すること。